

# 株主の皆さまへ

第164期中間事業概況

平成26年4月1日から平成26年9月30日まで



北陸瓦斯株式会社

平素は格別のご理解ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社では第164期（平成26年4月1日から平成27年3月31日まで）の第2四半期決算をとりまとめましたので、その概況をご報告申し上げます。

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動はあったものの、設備投資や個人消費に持ち直しの動きがみられるなど、緩やかな回復基調で推移いたしました。

ガス業界におきましては、電力の小売全面自由化を柱とした改正電気事業法が成立したことに続き、ガスの小売全面自由化に向けたガスシステム改革の議論も本格化しており、当社を取り巻く環境は大きく変化しつつあります。

こうした情勢下にありますと、当社は総力をあげて都市ガスの普及拡大、事業基盤の強化および保安の確保に取り組んでまいりました。

部門別業績ならびに収支の状況につきましては、3頁以降に記載のとおりであります。中間配当につきましては、当期におきましてもその実施を見送らせていただくことといたしました。なにとぞご了承賜りますようお願い申し上げます。

次に会社に対処すべき課題について申し上げます。

当社はガスシステム改革に伴う変化をさらなる発展の機会と捉え、これまで以上に経営全般にわたる効率化を進めるとともに、生産・供給体制を強化し、都市ガスを基本としたエネルギー供給を通じて、お客さまから信頼され選択していただける企業を目指してまいります。

また、今後想定される競争激化に対応していくため、当社は「暮らしをスマートにするガスの先進性」を「ガ、スマート！」というコンセプトワードにこめて広く訴求し、お客さまとのコミュニケーション促進に努めてまいります。

さらに、家庭用燃料電池「エネファーム」や、太陽光発電と「エネファーム」、「エコウィル」

等の家庭用ガスコージェネレーションシステムを組み合わせた「W発電」等の拡販、高効率給湯器「エコジョーズ」への取替促進など、家庭用需要の獲得に努めてまいります。

そのため、従来から進めております「フェイス・トゥ・フェイス訪問」の一層の推進を図り、あらゆる機会をとらえて都市ガスに関する最新情報をすべてのお客さまに積極的にPRしてまいります。

保安強化の面では、お客さまから安心してガスをご使用いただくため、すべてのバーナーに安全センサーが搭載された「Siセンサーコンロ」など安全型ガス機器の普及促進やねずみ鋳鉄管、白ガス管などの経年ガス管取替を継続的かつ積極的に推進してまいります。災害対策としては、地震・津波浸水への備えとして設備対策・緊急対策を検討・実施してまいります。

加えて、当社が持続的な成長を遂げるための中長期的な課題につきましても引き続き取り組むとともに、企業活動のあらゆる場面において、企業倫理の向上、法令遵守の徹底を図り、社会的責任を確実に果たしてまいります。

株主の皆さまには、なにとぞ当社の現状をご賢察くださいます。今後とも変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成 26 年 12 月

取締役社長

敦 井 榮 一



# 業績の概況

## 〈ガス販売〉

当第2四半期末のお客さま件数は、前年同期末に比べ1.0%増の365,272件となりました。

ガス販売量は前年同期比4.3%減の135,471千㎡となりました。用途別では、家庭用は春先の気温が前年と比べ高めに推移した影響により給湯・暖房用需要が減少したことから、前年同期比4.7%減の55,366千㎡となりました。業務用（商業用、工業用、その他用）では春先の気温が前年に比べ高めに推移したことや夏場の気温が前年に比べ低めに推移した影響により空調用需要が減少したことから、前年同期比4.0%減の80,105千㎡となりました。

ガス売上高につきましては、原料費調整制度に基づくガス料金単価の調整があったことから、前年同期比1.1%増の152億99百万円となりました。

## 〈ガス工事〉

受注工事収益につきましては、アパート等木造集合住宅の新築工事が増加したことにより、前年同期比21.0%増の5億56百万円となりました。

## 〈ガス機器〉

器具販売収益につきましては、大型物件等の販売が前年に比べて増加したものの、新築・既築住宅向けの販売が減少したことから、前年同期比6.7%減の14億8百万円となりました。

## 〈総売上高および収支の状況〉

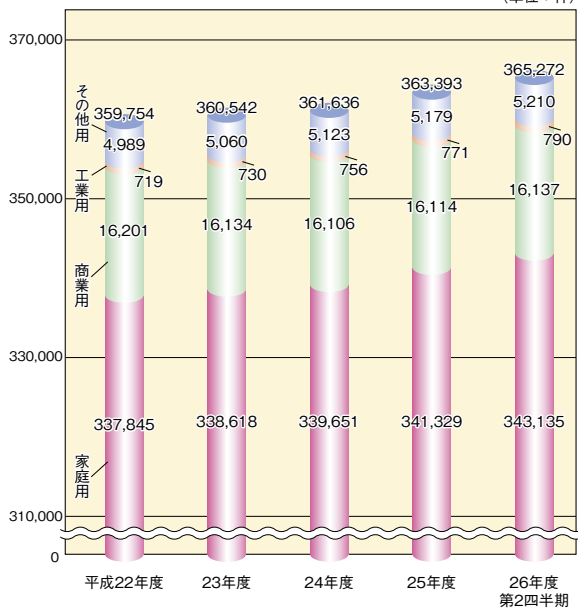
当第2四半期累計期間の総売上高は、前年同期比1.2%増の173億16百万円となりました。

費用面につきましては、経営全般にわたり経費の削減に努めましたが、LNG価格上昇などに伴う原料費の増加により、前年同期比1.6%増の170億39百万円となりました。

この結果、営業外収益および営業外費用を加えた経常利益は前年同期比13.2%減の3億77百万円、第2四半期純利益につきましては、長岡市川口地区のガス事業譲受に伴う負ののれん発生益を特別利益に計上したことなどから、前年同期比12.1%増の3億25百万円となりました。

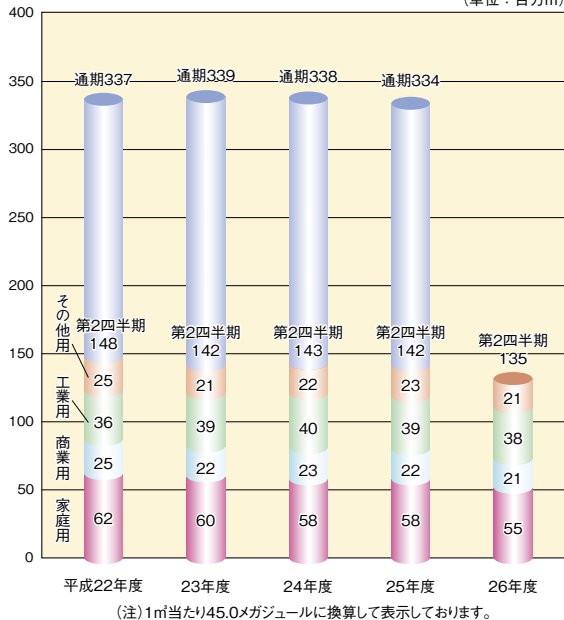
## ■お客さま件数

(単位：件)



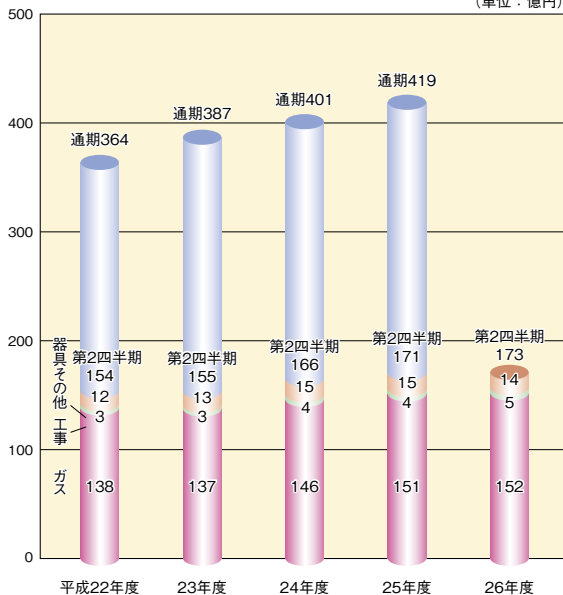
## ■ガス販売量

(単位：百万m<sup>3</sup>)



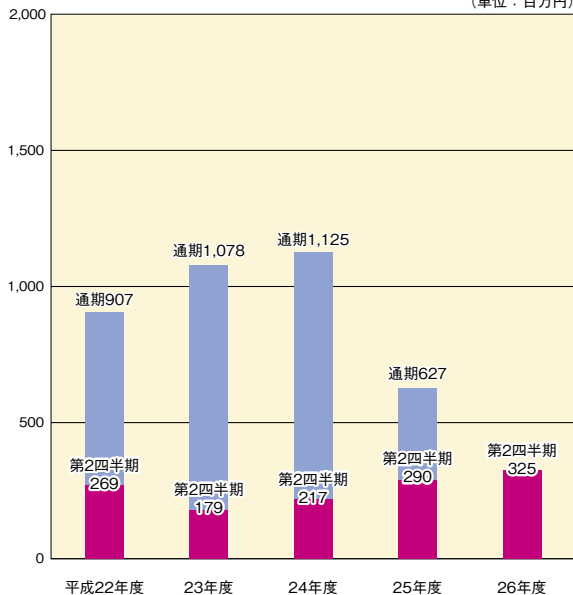
## ■総売上高

(単位：億円)



## ■当期純利益

(単位：百万円)



# 計算書類

## 貸借対照表

(単位：百万円)

資産の部	当第2四半期末 (H26.9.30)	前期末 (H26.3.31)	負債の部	当第2四半期末 (H26.9.30)	前期末 (H26.3.31)
<b>固 定 資 産</b>	<b>38,905</b>	<b>38,658</b>	<b>固 定 負 債</b>	<b>4,974</b>	<b>5,114</b>
有 形 固 定 資 産	34,259	33,955	長 期 借 入 金	2,655	3,060
製 造 設 備	5,209	5,347	繰 延 税 金 負 債	269	475
供 給 設 備	26,358	26,319	退 職 給 付 引 当 金	422	—
業 務 設 備	948	938	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	422	399
附 帯 事 業 設 備	9	10	ガ ス ホ ル ダ ー 修 繕 引 当 金	1,204	1,179
建 設 仮 勘 定	1,733	1,339	<b>流 動 負 債</b>	<b>5,429</b>	<b>7,412</b>
<b>無 形 固 定 資 産</b>	<b>1,928</b>	<b>2,063</b>	1 年 以 内 に 期 限 到 来 の 固 定 負 債	810	812
借 地 権	1	1	買 掛 金	1,480	2,844
鉱 業 権	0	0	未 払 金	866	1,161
の れ ん	1,404	1,451	未 払 費 用	895	955
ソ フ ト ウ ェ ア	512	600	未 払 法 人 税 等	271	401
そ の 他 無 形 固 定 資 産	9	10	前 受 金	390	284
<b>投 資 そ の 他 の 資 産</b>	<b>2,717</b>	<b>2,639</b>	預 り 金	39	29
投 資 有 価 証 券	2,163	2,045	関 係 会 社 短 期 債 務	675	909
関 係 会 社 投 資	310	310	役 員 賞 与 引 当 金	—	12
出 資 金	0	0	そ の 他 流 動 負 債	—	0
長 期 前 払 費 用	197	204	<b>負 債 合 計</b>	<b>10,404</b>	<b>12,527</b>
前 払 年 金 費 用	—	32	<b>純 資 産 の 部</b>	<b>当 第 2 四 半 期 末 (H26.9.30)</b>	<b>前 期 末 (H26.3.31)</b>
そ の 他 投 資	64	66	<b>株 主 資 本</b>	<b>33,728</b>	<b>34,330</b>
貸 倒 引 当 金	△18	△19	資 本 金	2,400	2,400
<b>流 動 資 産</b>	<b>6,041</b>	<b>8,752</b>	資 本 金	2,400	2,400
現 金 及 び 預 金	2,572	2,103	資 本 剰 余 金	21	21
受 取 手 形	111	229	資 本 準 備 金	21	21
売 掛 金	2,075	3,443	<b>利 益 剰 余 金</b>	<b>31,323</b>	<b>31,925</b>
関 係 会 社 売 掛 金	15	16	利 益 準 備 金	600	600
未 収 入 金	180	208	そ の 他 利 益 剰 余 金	30,723	31,325
有 価 証 券	—	1,999	固 定 資 産 圧 縮 積 立 金	109	113
製 品	71	75	別 途 積 立 金	26,100	26,100
原 料	21	25	繰 越 利 益 剰 余 金	4,513	5,111
貯 蔵 品	459	291	<b>自 己 株 式</b>	<b>△15</b>	<b>△15</b>
前 払 費 用	141	0	自 己 株 式	△15	△15
関 係 会 社 短 期 債 権	55	53	<b>評 価 ・ 換 算 差 額 等</b>	<b>1,010</b>	<b>926</b>
繰 延 税 金 資 産	270	270	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	1,010	926
そ の 他 流 動 資 産	74	47	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	1,010	926
貸 倒 引 当 金	△8	△12	<b>純 資 産 合 計</b>	<b>34,738</b>	<b>35,257</b>
<b>繰 延 資 産</b>	<b>195</b>	<b>373</b>	<b>負 債 純 資 産 合 計</b>	<b>45,143</b>	<b>47,784</b>
開 発 費	195	373			
<b>資 産 合 計</b>	<b>45,143</b>	<b>47,784</b>			

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 損益計算書

費用	(単位：百万円)		収益		
	当第2四半期累計期間 (H26.4~H26.9)	前第2四半期累計期間 (H25.4~H25.9)		当第2四半期累計期間 (H26.4~H26.9)	前第2四半期累計期間 (H25.4~H25.9)
売上原価	8,641	8,291	製品売上	15,299	15,138
期首たな卸高	75	75	ガス売上	15,299	15,138
当期製品製造原価	6,584	6,334			
当期製品仕入高	2,092	1,990			
当期製品自家使用高	39	38			
期末たな卸高	71	70			
(売上総利益)	(6,657)	(6,846)			
供給販売費	5,421	5,359			
一般管理費	1,024	1,150			
(事業利益)	(211)	(336)			
営業雑費用	1,946	1,977	営業雑収益	1,971	1,975
受注工事費用	558	474	受注工事収益	556	459
器具販売費用	1,388	1,502	器具販売収益	1,408	1,509
			その他営業雑収益	7	6
附帯事業費用	4	-	附帯事業収益	45	-
(営業利益)	(277)	(334)			
営業外費用	28	33	営業外収益	127	133
支払利息	26	33	受取利息	0	0
雑支出	1	0	有価証券利息	0	0
			受取配当金	44	39
			導管修理補償料	15	-
			受取賃貸料	45	45
			雑収入	21	46
経常利益	377	434	特別利益	92	-
			負ののれん発生益	92	-
税引前四半期純利益	469	434			
法人税等	144	144			
四半期純利益	325	290			
合計	17,537	17,247	合計	17,537	17,247

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 連結計算書類

## 連結貸借対照表

(単位：百万円)

資産の部	当第2四半期末 (H26.9.30)	前期末 (H26.3.31)
<b>固 定 資 産</b>	<b>45,316</b>	<b>45,324</b>
有 形 固 定 資 産	38,265	37,976
製 造 設 備	5,209	5,347
供 給 設 備	29,021	29,125
業 務 設 備	1,168	1,163
そ の 他 の 設 備	949	963
建 設 仮 勘 定	1,915	1,377
無 形 固 定 資 産	1,955	2,091
の れ ん	1,404	1,451
そ 他 無 形 固 定 資 産	551	640
投 資 そ の 他 の 資 産	5,095	5,256
投 資 有 価 証 券	3,756	3,660
退 職 給 付 に 係 る 資 産	—	127
繰 延 税 金 資 産	433	437
そ の 他 投 資	925	1,051
貸 倒 引 当 金	△20	△20
<b>流 動 資 産</b>	<b>10,056</b>	<b>13,031</b>
現 金 及 び 預 金	5,086	4,686
受 取 手 形 及 び 売 掛 金	3,090	4,886
有 価 証 券	150	2,130
繰 延 税 金 資 産	355	346
そ の 他 流 動 資 産	1,382	996
貸 倒 引 当 金	△9	△14
<b>繰 延 資 産</b>	<b>193</b>	<b>368</b>
開 発 費	193	368
<b>資 産 合 計</b>	<b>55,567</b>	<b>58,725</b>

負債の部	当第2四半期末 (H26.9.30)	前期末 (H26.3.31)
<b>固 定 負 債</b>	<b>5,631</b>	<b>5,763</b>
長 期 借 入 金	2,795	3,113
繰 延 税 金 負 債	298	504
役 員 退 職 慰 労 引 当 金	594	592
ガ ス ホ ル ダ ー 修 繕 引 当 金	1,281	1,245
退 職 給 付 に 係 る 負 債	429	75
そ の 他 固 定 負 債	232	232
<b>流 動 負 債</b>	<b>6,675</b>	<b>9,287</b>
1年以内に期限到来の固定負債	1,010	1,124
支 払 手 形 及 び 買 掛 金	2,182	3,666
短 期 借 入 金	4	—
未 払 法 人 税 等	383	615
役 員 賞 与 引 当 金	—	17
そ の 他 流 動 負 債	3,095	3,864
<b>負 債 合 計</b>	<b>12,307</b>	<b>15,051</b>
<b>純資産の部</b>	<b>当第2四半期末 (H26.9.30)</b>	<b>前期末 (H26.3.31)</b>
<b>株 主 資 本</b>	<b>39,653</b>	<b>40,155</b>
資 本 金	2,400	2,400
資 本 剰 余 金	21	21
利 益 剰 余 金	37,248	37,749
自 己 株 式	△15	△15
<b>そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額</b>	<b>1,061</b>	<b>994</b>
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	1,013	929
退 職 給 付 に 係 る 調 整 累 計 額	48	65
<b>少 数 株 主 持 分</b>	<b>2,544</b>	<b>2,523</b>
<b>純 資 産 合 計</b>	<b>43,260</b>	<b>43,673</b>
<b>負 債 純 資 産 合 計</b>	<b>55,567</b>	<b>58,725</b>

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。



## ■連結損益計算書

費用	(単位：百万円)	
	当第2四半期累計期間 (H26.4～H26.9)	前第2四半期累計期間 (H25.4～H25.9)
売上原価	13,452	12,775
(売上総利益)	(7,900)	(8,073)
供給販売費及び一般管理費	7,376	7,426
供給販売費	6,066	5,992
一般管理費	1,309	1,433
(営業利益)	(524)	(647)
営業外費用	30	37
支払利息	28	35
その他	2	2
経常利益	614	761
税金等調整前四半期純利益	707	761
法人税等	244	261
少数株主損益調整前四半期純利益	462	500
少数株主利益(減算)	36	64
四半期純利益	426	435
合計	21,567	21,001

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

収益	(単位：百万円)	
	当第2四半期累計期間 (H26.4～H26.9)	前第2四半期累計期間 (H25.4～H25.9)
売上高	21,353	20,848
営業外収益	121	152
受取利息	5	6
受取配当金	31	28
受取賃貸料	39	40
その他	43	76
特別利益	92	—
負のれん発生益	92	—
合計	21,567	21,001

## ■連結子会社(5社)

北陸天然瓦斯興業(株)、北陸ガスエンジニアリング(株)、  
北陸ガスリビングサービス(株)、蒲原瓦斯(株)、北栄建設(株)

## ■蔵王工場No.2 ガスホルダー完成

当社は、生産・供給体制を強化する目的として、昨年3月から蔵王工場No.2 ガスホルダーの建設を進めてきましたが、本年10月に完成し、運用を開始いたしました。

これにより、今後もさらなる都市ガスの安定供給を図るとともに、お客さまに快適なガスのある暮らしをお届けすることに努めてまいります。

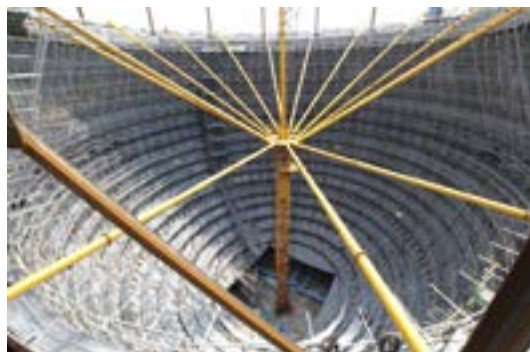


〈蔵王工場No.2 ガスホルダー〉

容積	15,000m <sup>3</sup>
直径	30.6m
高さ	33.0m
最高使用圧力	0.814MPa
現地着工	平成25年3月
完成	平成26年10月



〈基礎工事〉



〈建設中の球形ホルダー内の様子〉

## ■2014ガス展開催

「ますます暮らしが、スマート！に。」をテーマに、10月10日（金）から長岡地区を皮切りに、新潟地区、三条地区において2014ガス展を開催いたしました。

今年は、料理実演やキャラクターショーに加え、「はたらくクルマ」の展示やお仕事体験など、お客さま参加型のイベントを数多く用意しました。

ガスの「火」について知っていただく親子火おこし体験や、Siセンサーコンロの温度調節機能を使ったワッフル作りを体験していただく「タッチ&トライ」コーナーも多くの人で賑わっていました。

ガス機器展示コーナーでは、最近の環境問題への意識の高まりを受け、エネファームをはじめとした環境に優しい最新ガスシステム機器に、多くのお客さまの注目が集まりました。



〈ガス展会場〉



〈親子火おこし体験〉



〈タッチ&トライ〉



〈環境に優しいガス機器の説明〉

家庭用燃料電池

## エネファーム

**ガ、スマート!**

ガスで電気をつくり、  
発電時の熱でお湯をつくれます




ENE-FARM  
エネファーム



**ポイント① 光熱費がおトク!**

エネファーム導入による  
光熱費削減イメージ

購入電力量が  
約**67%**年  
ダウン!



※戸建住宅4人家族 (150㎡、新築)  
当社シミュレーションによる算出

従来システム	エネファーム
電気料金 ガス料金	電気料金 ガス料金

**ポイント② 10年フルメンテナンスサポート!**

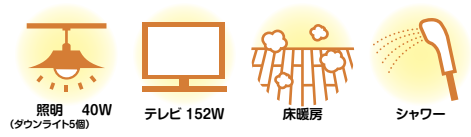
お客さまにいつまでも快適にエネファームをお使いいただくために万全のアフターサービスをご用意しております。

**定期点検**  
3.5年ごとに点検や消耗部品を無償で交換いたします

**修理対応**  
故障発生時には無償で修理対応いたします。

**ポイント③ 停電時も電気が使えて安心!**

停電時にも照明や給湯が使用でき安心です。  
また、テレビ等で情報収集も可能です。



※自立専用コンセントが必要となります。  
※エネファームが発電していない場合や、ガス供給が停止している場合は自立運転は致しません。  
※出典：(一財)省エネルギーセンター「省エネルギー性能カタログ(2010年夏版)」

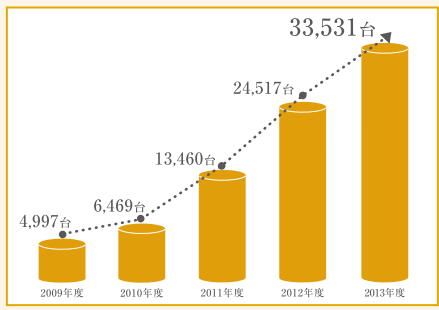
**ポイント④ 優れた環境性!**

年間  
約**1,400kg**の  
CO<sub>2</sub>を削減

※戸建住宅4人家族 (150㎡、新築)  
当社シミュレーションによる算出

全国での  
エネファーム販売台数<sup>※</sup>  
(2014年3月末時点)

※メーカー年度別出荷台数(都市ガス+LPG合計)統計より  
データ出典:コーエーエネ財団





家庭用燃料電池コージェネレーションシステム

ENE・FARM・ECO WILL × SOLAR

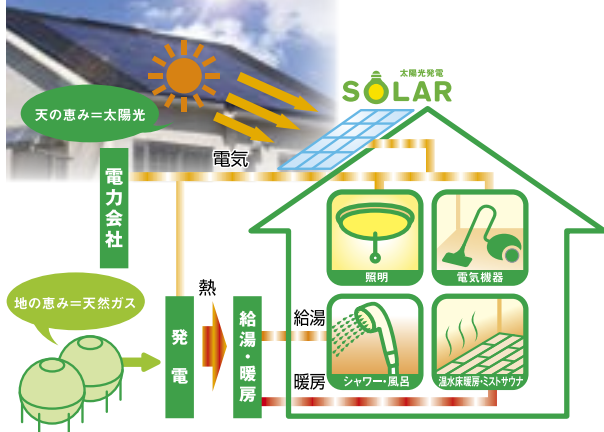
エネファーム

エコウィル

太陽光発電

# 相性バツグン! ガスと太陽光のダブル発電!!

環境貢献はもちろん、より家計にやさしい、一歩先行く究極のシステムです



太陽光という自然エネルギーで発電する太陽光発電。天候に左右されず、いつでも発電できるエネファーム。お互いの長所を組み合わせた「ダブル発電」なら、発電量が増えるうえ、太陽光発電で作った電気を売電に多くまわせます。

Si 全口センサー搭載  
センサーコンロ

が、スマート!

「Siセンサーコンロ」の全ての機種が全口安全センサー搭載。安心機能いっぱいの頼れるSiセンサーコンロでついうっかりも安心です。グリルでは焼き魚はもちろんお菓子づくりまで、お料理がもっと楽しく、美味しく、簡単につくれます。また、ビルトインコンロは既設のコンロから簡単に取替えられます。





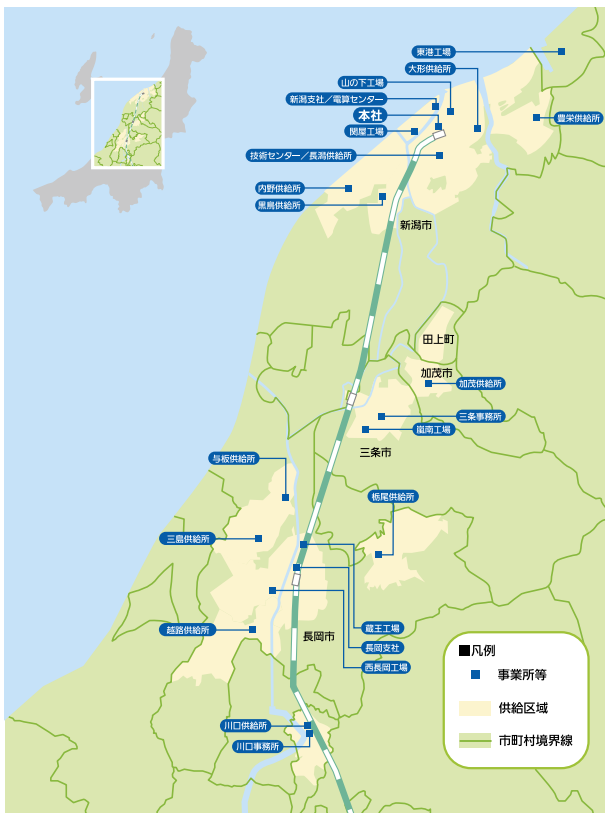
# 会社の概要 (平成26年9月30日現在)

設立	大正2年6月2日
資本金	24 億円
発行可能株式総数	96,000 千株
発行済株式の総数	48,000 千株
株主数	2,964 名
主要な事業内容	1. 都市ガスの製造、供給および販売 2. ガス受注工事の施工 3. ガス機器の販売

## ■事業所

本社	新潟市中央区東大通一丁目2番23号
新潟支社	新潟市中央区附船町一丁目4401番地
長岡支社	長岡市西神田町二丁目1番地2
三条事務所	三条市北中1番8号

## ■事業所、工場等および供給区域



## ■取締役および監査役

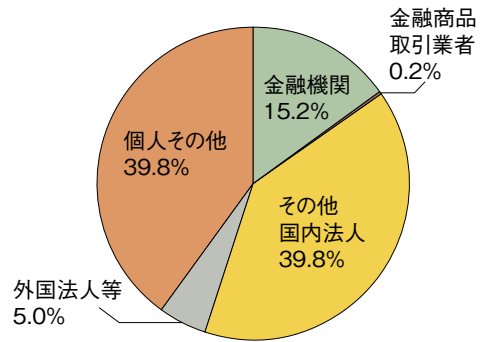
取締役社長	敦井 榮一
取締役副社長	敦井 一友
常務取締役	今井 眞哉
常務取締役	平松 健二
取締役	今井 康晴
取締役	岩崎 孝秋
取締役	津野 徹
取締役	中野 充
取締役	小林 宏一
取締役	並木 富士雄
常勤監査役	佐藤 雄三
監査役	鶴巻 克恕
監査役	西潟 精一
監査役	安達 孝志

# 株式の状況 (平成26年9月30日現在)

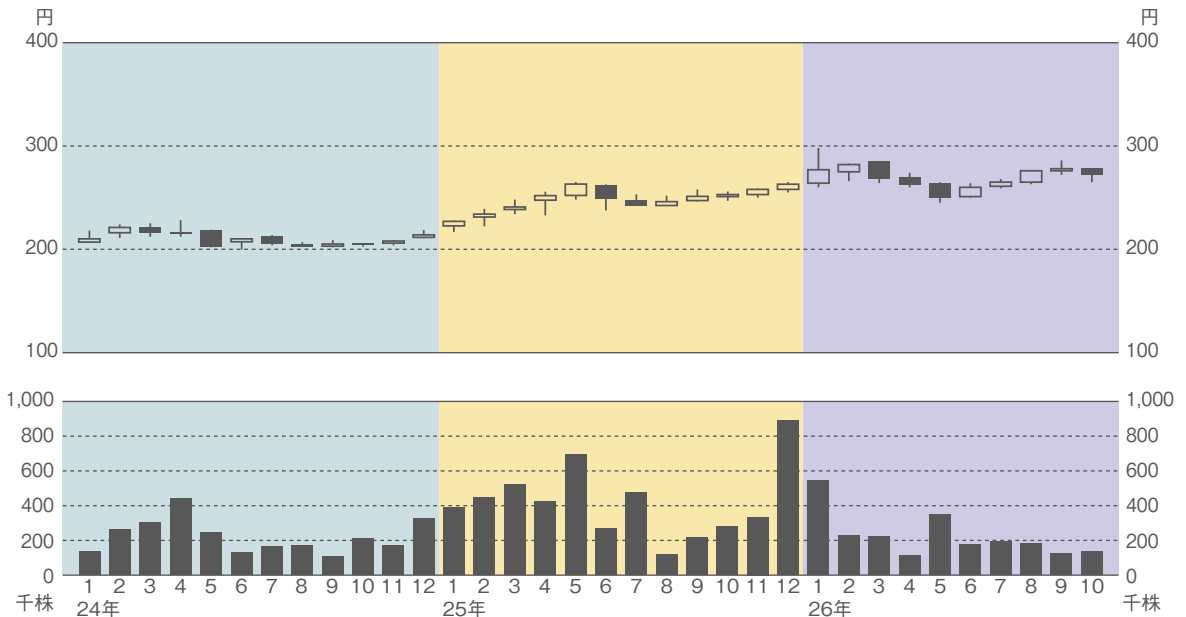
## 大株主

株主名	所有株数 (千株)	持株比率 (%)
敦井産業株式会社	5,075	10.57
公益財団法人北陸瓦斯奨学会	3,477	7.24
新潟ヒューム管株式会社	2,618	5.45
公益財団法人敦井奨学会	2,258	4.70
ピーエイチフォーファイテイループライドストックファンド (プリンパルオールセクターサポートフォリオ)	1,786	3.72
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社(管理信託口・79211)	1,607	3.34
株式会社第四銀行	1,371	2.85
三条信用金庫	1,182	2.46
敦井 一友	840	1.75
敦井株式会社	798	1.66

## 所有者別株式分布状況



## 株価および出来高の推移



## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで	
定時株主総会	6月中	
基準日	定時株主総会の議決権	3月31日
	期末配当	3月31日
	中間配当	9月30日
単元株式数	1,000株	
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社	

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵送物送付先	お取引の証券会社等になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉 2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問合せ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く9:00~17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金 受取り方法の変更等)		みずほ信託銀行 本店および全国各支店 みずほ証券 本店、全国各支店および営業所
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行およびみずほ銀行の本店および全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります)	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。

### 公告方法

当社のホームページ(<http://www.hokurikugas.co.jp>)に掲載します。  
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

上場金融商品取引所	東京証券取引所
証券コード	9537

## 北陸瓦斯株式会社

新潟市中央区東大通一丁目2番23号  
TEL 025-245-2211  
<http://www.hokurikugas.co.jp>



※この印刷物は環境に配慮してFSC®認証林及び適切に管理された森林から作られたFSC®認証紙と植物油インキを使用しています。